

行政運営1 「みえ県民カビジョン」の推進

(主担当部局：戦略企画部)

- 40101 「みえ県民カビジョン」の進行管理 (戦略企画部)
- 40102 広域連携の推進 (戦略企画部)
- 40103 高等教育機関との連携の推進 (戦略企画部)

めざす姿

「みえ県民カビジョン」に基づく政策が進むとともに、県民の皆さんとの「協創」の取組が広がることで、成果が県民の皆さんに届き、幸福実感が高まっています。

平成27年度末での到達目標

「選択・集中プログラム」をはじめ、「行動計画」に基づく施策、事業に取り組むことにより、県政の課題解決が進み、県民の皆さんが取組の成果を感じ始めています。

県民指標						
目標項目	23年度	24年度	25年度	26年度		27年度
	現状値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値
各施策の「県民指標」の達成割合	—	70.0%	70.0%	70.0%		70.0%
	—	48.2%	46.4%			
目標項目の説明と平成27年度目標値の考え方						
目標項目の説明	「県民指標」の目標値を達成した施策が全施策に占める割合					
27年度目標値の考え方 (みえ県民カビジョン記載内容を転記)	「県民しあわせプラン・第二次戦略計画」の達成割合(53.3%)を参考にしつつ、県民の皆さんに成果を届けることを県政運営の基本姿勢に掲げていることから、70%が妥当であると考え設定しました。					

活動指標							
基本事業	目標項目	23年度	24年度	25年度	26年度		27年度
		現状値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値
40101 「みえ県民カビジョン」の進行管理	各施策の「県の活動指標」の達成割合	—	80.0%	80.0%	80.0%		80.0%
		—	60.9%	62.6%			
	「選択・集中プログラム」の数値目標の達成割合	—	80.0%	80.0%	80.0%		80.0%
40102 広域連携の推進	新たに実施する広域連携事業の数(累計)	—	5件	10件	(達成済)		20件
		—	9件	22件			

活動指標		23年度	24年度	25年度	26年度		27年度
基本事業	目標項目	現状値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値
		40103 高等教育 機関との連携の 推進	学生と地域のさ まざまな主体と の交流フォーラ ムの開催回数	—	5回 5回	5回 12回	5回

進捗状況（現状と課題）

- ①「みえ県民力ビジョン」の的確な進行管理のため、知事と各部局長等による「春の政策協議」を行い、そこで明らかになった前年度の施策等の成果や課題、改善方向を「成果レポート」として公表しました。また、知事と各部局長等による「秋の政策協議」や、有識者で構成される「三重県経営戦略会議」（上期に3回開催）での意見交換を踏まえ、「平成27年度三重県経営方針（案）」を取りまとめました。平成25年度における各施策の「県民指標」等が目標に到達していないことから、目標達成に向けて、引き続き的確な進行管理をしていく必要があります。
- ②県民の皆さんの参画のもと、「新しい豊かさ協創プロジェクト」の進行管理を行う推進会議を、5つのプロジェクトごとに開催しています。推進会議の主な意見は、「成果レポート」に記述しています。今後、推進会議において出された意見を、プロジェクトのさらなる改善につなげていく必要があります。
- ③人口の社会減対策については、6月に各部の副部長等で構成する「人口の社会減対策検討会議」と、その下に「学ぶ場」、「働く場」、「暮らす場」の各検討部会を設置し、それぞれの視点で統計データに基づいた定量的な実態把握に取り組んでいるところです。また、国では、9月に「まち・ひと・しごと創生本部」を設置し、人口減少問題克服・地方創生に向け、年内に人口ビジョンと総合戦略を策定することとしており、地方においても、平成27年度中に都道府県版総合戦略の策定が求められる見込みです。県版総合戦略の策定に向けて、「まち・ひと・しごと創生本部」の動きも注視し、的確に対応していく必要があります。
- ④第3回みえ県民意識調査の結果が「平成27年度三重県経営方針」の策定や当初予算議論の際の資料等として活用されるよう、専門家の助言も得ながら詳細な分析を行い、分析結果をまとめたレポートを8月に公表しました。第4回みえ県民意識調査についても、これまでの調査結果や時代の変化等を考慮した調査内容の見直しを図り、「みえ成果向上サイクル（スマートサイクル）」の年間スケジュールにおいて、適切に活用できるよう、集計、詳細分析を進めていく必要があります。
- ⑤社会保障・税番号制度については、情報システムの整備等に係る準備作業を進めており、引き続き導入に向けて、的確な対応をしていく必要があります。
- ⑥『「幸福実感日本一」の三重』を実現するためには、平和な社会であることが前提であり、これまでも平和に関するパネル展等により、県民の皆さんの平和への意識と理解が深まるよう、啓発に取り組んでいますが、平成27年は戦後70周年という節目の年であり、それにふさわしい取組が必要です。
- ⑦県境を越えて取り組むべき広域的な課題の解決に向けて、他の自治体や全国知事会等と情報共有・意見交換を行いました。また、『「地方目線」の少子化対策』や「農地転用に係る許可権限の市町村への移譲と規制緩和」等について国に対し提言・提案活動を行いました。今後も引き続き、全国知事会等と連携しながら、県単独での解決が難しい課題に対して、より効率的、効果的に対応していくとともに、国等に対して地域の実情に応じた提言・提案を行っていく必要があります。

- ⑧地域の皆さんと大学生等が地域の課題について意見交換等を行う「学生」×「地域」カフェ（交流フォーラム）については、前年度と同じく12テーマで課題等を抱える地域と学生のマッチングを進めています。また、県内高等教育機関と県で開催している「大学サロンみえ」に「連携促進ワーキンググループ」を設置し、高等教育機関と地域との連携の仕組みづくりに向けた取組内容の検討に着手しました。今後、検討結果を踏まえ、取組の具体化を図る必要があります。
- ⑨大学進学時の若者の県外流出が顕著であるため、「県内高等教育機関の長と知事との意見交換会」を2回開催し、県内高等教育機関の魅力を向上させ、若者の県内定着を図るための取組内容の検討を進めています。今後、検討結果を踏まえ、取組の具体化を図る必要があります。

平成27年度の取組方向

- ①平成27年度は「みえ県民力ビジョン・行動計画」の最終年度にあたるため、各部署等が目標達成に向けて必達意識をもって取り組めるよう、「みえ成果向上サイクル（スマートサイクル）」に位置づける政策協議等を通じて、必要な支援や助言を行うなど、的確な進行管理に努めます。
- ②「新しい豊かさ協創プロジェクト」の5つのプロジェクト毎の目標達成に向けて、県民の皆さんの参画のもと、「新しい豊かさ協創プロジェクト推進会議」を開催します。
- ③社会情勢の変化や国の動き等を踏まえ、「みえ県民力ビジョン・次期行動計画」を策定します。また、人口減少問題克服・地方創生に向け、市町等とも連携しながら、「県版総合戦略」等を策定します。
- ④みえ県民意識調査については、県民の皆さんの幸福実感の推移等を把握し、県政運営に活用するため、これまでの調査結果や時代の変化等も考慮し、継続的な改善を行うとともに、調査を実施します。
- ⑤社会保障・税番号制度については、平成28年1月予定の個人番号利用開始、平成29年7月予定の全国的な情報ネットワーク接続に向けて、必要となる情報システムの整備や条例改正等を進めます。
- ⑥平成27年は戦後70周年を迎える節目の年であり、未来を担う若い世代をはじめとする多くの皆さんに、改めて平和の尊さと大切さについて考えていただく機会として、戦争体験を語り継ぐための取組を実施します。
- ⑦全国知事会やブロック知事会だけでなく、圏域にとらわれず共通課題を有する他県との連携を進めます。また、地方の視点からの政策課題の解決に必要な国の制度創設・改正等について、知事会や他の自治体とも連携して、国に対して提言・提案を行います。
- ⑧高等教育機関と地域との連携の仕組みづくりに向けて、「学生」×「地域」カフェの取組等で得た成果と課題を踏まえ、「大学サロンみえ」に設置した「連携促進ワーキンググループ」等において引き続き取組内容の検討を進めるとともに、実現可能な取組から随時着手します。
- ⑨若者の県内定着に向けて、「県内高等教育機関の長と知事との意見交換会」での検討内容等を踏まえて、県内高等教育機関の魅力向上に向けた取組を促進します。

主な事業

①行動計画進行管理事業【基本事業名：40101 「みえ県民力ビジョン」の進行管理】

予算額：(26) 10,237千円 → (27) 26,619千円

事業概要：「三重県経営戦略会議」や県民の皆さんの参画のもと進める「新しい豊かさ協創プロジェクト推進会議」などの意見等を踏まえ、「みえ県民力ビジョン」の着実な進行管理を図ります。また、平成27年度は「みえ県民力ビジョン・行動計画」の最終年度にあたるため、社会情勢の変化や国の動きなどを踏まえ、「次期行動計画」を策定します。

②(新) 地方創生総合戦略策定事業【基本事業名：40101 「みえ県民力ビジョン」の進行管理】

予算額：(26) — 千円 → (27) 1, 420千円

事業概要：国の「長期ビジョン」及び「総合戦略」を踏まえ、有識者や市町等県内関係者との意見交換などを行い、「地方人口ビジョン」及び「県版総合戦略」を平成27年度中に策定します。

③計画推進諸費【基本事業名：40101 「みえ県民力ビジョン」の進行管理】

予算額：(26) 5, 044千円 → (27) 4, 992千円

事業概要：県民の皆さんの幸福実感の推移等を把握し、県政の運営に活用するため、「みえ県民意識調査」を行います。

④番号制度等整備関係諸費【基本事業名：40101 「みえ県民力ビジョン」の進行管理】

予算額：(26) 19, 120千円 → (27) 111, 348千円

事業概要：社会保障・税番号制度の導入にあたり、統合宛名システム等、必要となる情報システムの整備を進めます。

⑤(新) 戦後70周年記念事業【基本事業名：40101 「みえ県民力ビジョン」の進行管理】

予算額：(26) — 千円 → (27) 11, 017千円

事業概要：戦争の悲惨さと平和への想いを次世代につなぐため、平和の集い(仮称)を開催するとともに、戦争体験者の貴重な体験談などを記録として保存するほか、三重県総合博物館での展示を行うなど、関係部局と連携して戦後70周年記念事業を実施します。

⑥広域連携推進費【基本事業名：40102 広域連携の推進】

予算額：(26) 17, 006千円 → (27) 11, 214千円

事業概要：全国知事会や紀伊半島の知事会等に参画して、連携事業に共同して取り組むとともに、国への提言活動を実施します。

⑦中部圏・近畿圏連携強化費【基本事業名：40102 広域連携の推進】

予算額：(26) 4, 012千円 → (27) 3, 808千円

事業概要：中部圏知事会、近畿ブロック知事会及び東海三県一市の知事会等に参画して、連携事業に共同して取り組むとともに、国への提言活動を実施します。

⑧高等教育機関と地域との連携の仕組みづくり推進事業

【基本事業名：40103 高等教育機関との連携の推進】

予算額：(26) 1, 495千円 → (27) 1, 260千円

事業概要：県内高等教育機関と地域との一層の連携や教員・学生の地域活動への積極的な参画を促進するため、「学生」×「地域」カフェや取組事例発表会、シンポジウムなど学生に地域活動へ参画する場や関心を高める機会を提供するとともに、連携の仕組みの構築に向けた取組を進めます。

⑨(新) 高等教育機関連携推進事業【基本事業名：40103 高等教育機関との連携の推進】

予算額：(26) — 千円 → (27) 10, 848千円

事業概要：若者の県内定着を促進するため、魅力向上に向けた高等教育機関相互の連携や高等教育機関と地域との連携を促進するための取組等を行います。